

◎厚生労働省マザーズハローワーク事業の推進について

平成18年度	マザーズハローワーク	12箇所設置
平成19年度	マザーズハローワークサロン	36箇所設置
平成20年度	マザーズコーナー	60箇所設置
平成21年度	マザーズコーナー	さらに40箇所設置予定

◎港北所にマザーズコーナー設置の理由

管轄している港北区・緑区・青葉区・都筑区について、別紙「横浜市人口統計より抜粋」の女性の平均年齢が横浜市全体よりも低く、15歳未満の人口割合を見ても、港北区以外は横浜市全体の平均よりも高いため、子育て世代の住民が比較的多く利用者ニーズがあると見込まれるため。

◎港北所マザーズコーナーの概要

面積	約25㎡(5×5)	うちキッズコーナー約3㎡
求人検索機	2台	相談窓口 3席

◎神奈川労働局マザーズハローワーク・マザーズコーナーの体制

安定所名	開設年月日	求人検索機台数	相談窓口数	子育て支援 連携推進員数	マザーズ 相談員数
マザーズ横浜	18.4.1	16	8	2	4
川崎	20.6.30	2	3	1	1
藤沢	20.6.30	3	2	1	1
厚木	20.6.30	2	2	1	1
港北	21.6.10	2	3	1	2

◎神奈川労働局マザーズハローワーク事業の実績

	平成18年度	平成19年度	平成20年度
新規求職者数	1,867	2,099	3,915
うち担当者制による重点支援対象者数	206	405	666
新規求職者数に係る就職件数	397	526	947
うち担当者制による重点支援対象者の就職件数	132	250	585

※平成20年度からは、川崎・藤沢・厚木マザーズコーナー開設

※重点支援対象者とは、子育てをしながら就職を希望する者のうち、早期に就職を希望する者。

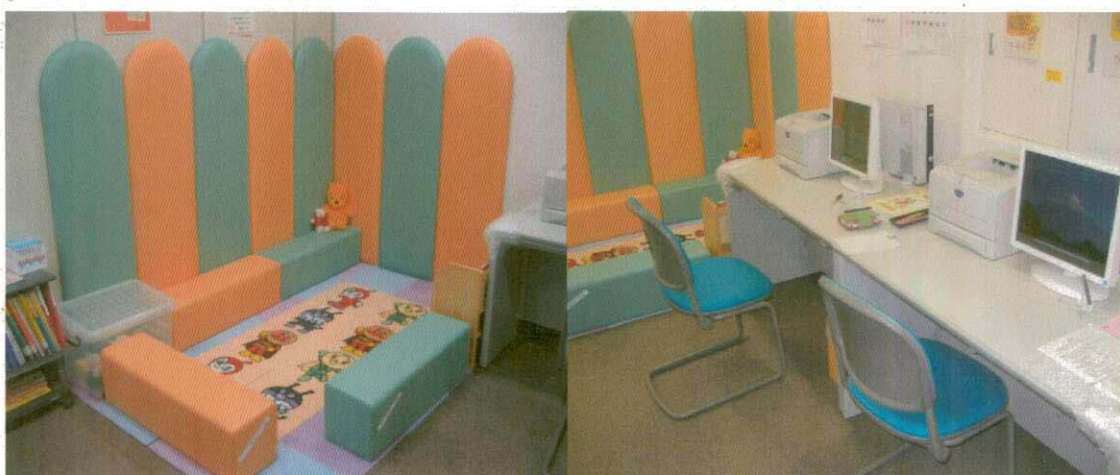
☆担当者制による就職支援の対象者数の目標数620件に対して666件の実績あり

平成21年度の担当者制による就職支援の対象者数の目標数870件

横浜市人口統計より抜粋(平成20年1月1日現在)

	女性平均年齢 (歳)	15歳未満の人口割合(%)
横浜市全体	43.57	13.4
鶴見区	43.03	13.1
神奈川区	44.01	11.4
西区	44.92	10.4
中区	44.91	11.0
南区	46.20	11.0
港南区	44.41	13.2
保土ヶ谷区	45.12	12.5
旭区	45.67	12.9
磯子区	45.43	12.3
金沢区	44.64	13.0
戸塚区	43.24	14.3
栄区	44.86	13.1
泉区	43.96	14.5
瀬谷区	44.01	14.9
港北区	41.92	12.7
緑区	42.55	14.8
青葉区	40.09	15.9
都筑区	38.46	19.1

※港北区・緑区・青葉区・都筑区が港北公共職業安定所の管轄となります。



注：写真は既存のマザーズコーナーのものです



神奈川労働局報道発表資料
平成21年6月